

講義名称	行政学	担当教員名	堀田 学
科目群	社会科学 (SOC)		
科目区分等	政治 CA7 DI5	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	SOC113

授業のキーワード	行政、地方自治、ガバナンス
授業の概要	現代社会は、行政の比重が多く、「行政国家」といわれることがあります。また、近年盛んなガバナンスの議論では行政は住民とのパートナーとして考えられています。この授業では行政について考えていきます。
期待される学習成果 (目標)	1. 新聞・ニュース等で取り上げる時事問題が理解できる。 2. 政治学と現代地方自治を合わせて履修するとさらなる理解が深まる。 3. 公務員の仕事をイメージできる。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	行政学とは	授業のオリエンテーションと「行政」・「行政学」についての説明をします。
2	社会構造の変化と行政	近代国家の発展と行政国家化を見ていきます。
3	行政国家の成立	行政国家の成立と福祉国家体制を見ていきます。
4	行政学説史①	行政学の誕生と政治行政分断論を学びます。
5	行政学説史②	政治行政融合論などを学びます。
6	新しい行政の見方①	福祉国家や行政国家が批判を受けることになった背景などを学びます。
7	新しい行政の見方②	NPMやNPMが日本へ及ぼした影響について学びます。
8	官僚制	マックス・ウェーバーの官僚制を学びます。
9	日本の議院内閣制と首相のリーダーシップ	内閣の運用と首相の権限などについて学びます。
10	日本の行政組織	日本の行政組織について学びます。
11	政官関係	政治家と官僚の関係について学びます。
12	公務員制度	主に国家公務員について学びます。
13	変化する日本の行政①	これまでの行政改革について学びます。
14	変化する日本の行政	規制改革などについて学びます。
15	変化する日本の行政③	公務員制度改革について学びます。

定 期 試 験	重要用語の理解、ならびに各講で取り上げた内容から出題します (記述も含む)。
授 業 時 間 外 学 習	この授業はおおむね5回分終了後、内容が若干変わりますので、指定テキストや板書などを5回終了した後、復習を兼ねて見直しをしてください。
評 価 方 法	定期試験 (90%) とDVD視聴など授業中の提出物 (10%) で評価します。
使用する教科書 (必ず購入してください)	伊藤正次・出雲明子・手塚洋輔『はじめての行政学 [新版]』有斐閣、2022年
参 考 文 献	西岡晋・廣川嘉裕編『行政学』文眞堂、2021年 真淵勝『行政学 (新版)』有斐閣、2020年